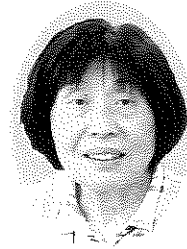


退 公 連 い わ せ

第 38 号

退職公務員連盟
岩瀬支部発行



活動の輪の 広がりを願って

副支部長 渡辺由美子

日頃より、本退公連岩瀬支部の活動にご理解とご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。

昨年度の新型コロナの五類移行を受け、退公連活動も少しずつ通常の活動ができるようになりました。

今年度は、六年ぶりに福島県退職公務員連盟「福島大会」も開催されました。本大会では、会員相互の親睦・連携をさらに深め、会員の多様な知恵・経験・行動力を活かして地域に貢献できるような活動を目指していく内容をスローガンに掲げ、幕を閉じました。

岩瀬支部の活動も通常に戻

り、感染症に配慮しながら「自然観察会」や「スポーツ大会」「絵手紙教室」など親睦も含めて楽しい活動や「未来はどうなる？退職後の生活を変えませんか」と題した年金等の学習会を実施しました。また、役員が代表して地元国会議員への要望活動等も行いました。

社会貢献活動として、須賀川の花火大会後のゴミ拾いや円谷マラソンのボランティア活動にも取り組みました。

参加していただいた方からは、「楽しかった」「ためになつた」と好評なのですが、参加者が少ないのも現実です。

本支部で計画した事業が旧友との再会の場、楽しい時間を共有できる場、新しいことの発見の場になれるように、さらに工夫・改善をしていきたいと思います。是非、理事や役員に思いや願いなどの要望をお聞かせください。いただいたご意見、ご要望を来年度の事業計画に生かし、さらに活動の輪を広げていきたいと思ひます。

令和六年度 事業概要

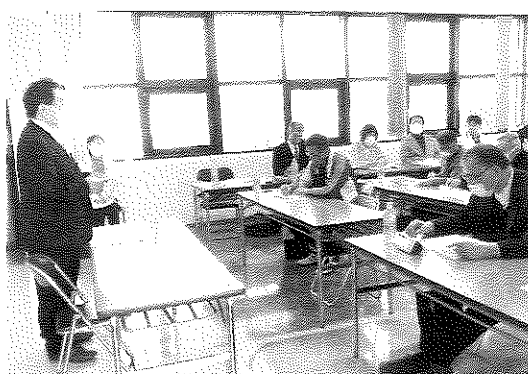
- 四・一三 代表委員会
- 四・一五 県評議員会
- 四・二六 第一回役員会
- 五・二〇 退公連支部連絡会議
- 五・二四 第一回南地区連絡協議会総会
- 五・二八 第二回役員会
- 六・三 小・中学校賛助会員勧誘
- 六・九 自然観察会①
- 七・一 健康教室(中止)
- 八・二 地元国会議員夏季要望活動
- 八・二三 第三回役員会
- 八・二四 第一回広報委員会
- 八・二五 方部理事による会員宅訪問開始
- 八・二五 地域貢献活動①(ゴミ拾い)
- 九・五 県大会福島大会
- 九・二五 スポーツ大会
- 十・七 第二回広報委員会
- 十・一〇 絵手紙教室
- 十・二〇 地域貢献活動②(円谷マラソンボランティア)
- 十・二六 年金学習会
- 十・二七 自然観察会②
- 十一・六 第二回南地区連絡協議会
- 十一・十二 第三回広報委員会
- 十一・二五 会報「いわせ」三八号発行日
- 十二・六 第四回役員会
- 二・二一 第五回役員会
- 三・七 会計監査
- 三・二五 第六回役員会
- 三・二五 会員勧誘活動開始

令和六年度 代表委員会

役員改選や特に規約改正のない今年度は、規約第9条の2「総会は、三役、部長、副部長及び理事を方部の代表とする構成の代表委員会を以つて総会に代えることができる。」に基づき、代表委員会の形をとつた。本部役員及び理事合わせて二十三名が出席した。

令和五年度に逝去された八名の方々に黙祷を捧げた。

佐々木支部長の挨拶に続き、渡邊真二理事を議長に選出し、議事に入った。令和五年度の庶務報告・決算報告が承認された。



次に令和六年度の事業計画案・予算案が審議され、原案通り可決された。今年度は県大会が福島で行われること、社会貢献活動として円谷幸吉メモリアルマラソンのボランティア活動にも参加することが提案された。

今年度、会費の納入時期を三月から五月以降に変更した。(規約には、納入時期について特に記されていない。)年度当初の活動費が必要なため、三月に納めてもらっていたと考えられるが、総会で承認されてから納めることとした。残額が多いのは、年度当初の活動費にあてるためである。

令和六年度 役員紹介

今年度の役員を紹介いたします。

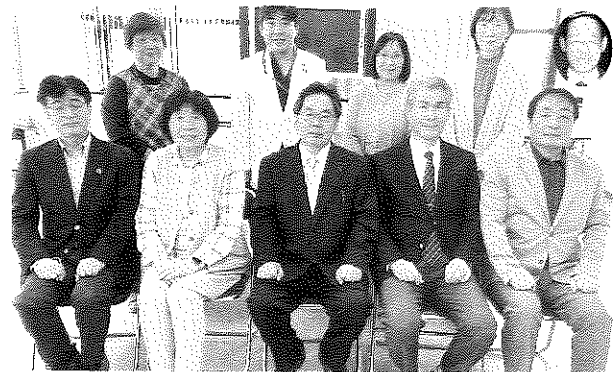
御支援の程よろしくお願ひいたします。

- 支部長 佐々木光治
- 副支部長 岩瀬 伊藤 弥
- 渡辺由美子 佐浦 雅明
- 高木 正宏
- 監事 鏡石 1 宗形 誠
- 川崎 勝久 宗形 誠

- 事務局長 安藤 勇司
- 事務局会計 岡部 昭彦
- 組織部長 和泉由美子
- 年金部長 和泉由美子
- 女性部長 加藤 睦美
- 福祉部長 吉田 孝司
- 広報部長 阿部 尋子
- 理事 須賀川 1 阪路 裕

- 須賀川 1 渡邊 真二
- 須賀川 2 西間木正彦
- 須賀川 3 熊田 賢一
- 須賀川 4 熊田 賢一
- 須賀川 5 熊田 賢一
- 須賀川 6 内山 博行
- 須賀川 7 高橋 立人
- 須賀川 8 川崎 勝久
- 須賀川 9 圓通 圭司
- 須賀川 10 須田 元大
- 西袋 1 鈴木美津子
- 西袋 2 長谷川幸三
- 西袋 3 高橋 正男
- 仁井田 佐藤 安喜
- 稲田 佐浦 雅明
- 大東 熊谷 力豊
- 芦田塚 和泉由美子
- 梓衝 岡部 一徳
- 岩瀬 伊藤 弥
- 鏡石 1 宗形 誠
- 鏡石 2 佐藤 玲子
- 鏡石 3 橋本由美子
- 鏡石 4 鈴木恵美子
- 天栄 高崎 則行

新入会員紹介



- 善方 威浩 様
- 須賀川 1 須賀川市南上町
- 熊田 秀和 様
- 須賀川 1 須賀川市北上町
- 遠藤 彰 様
- 須賀川 7 須賀川市南町
- 菅野 哲哉 様
- 仁井田 郡山市麓山
- 関根 勝志 様
- 大東 須賀川市狸森
- 馬場 廣明 様
- 梓衝 須賀川市堀込
- 大河原正道 様
- 梓衝 須賀川市梓衝

国会議員への 要望活動

八月二日に支部内にある事務所において、支部長、副支部長、事務局長が衆議院議員の玄葉光一郎氏に面会をしました。

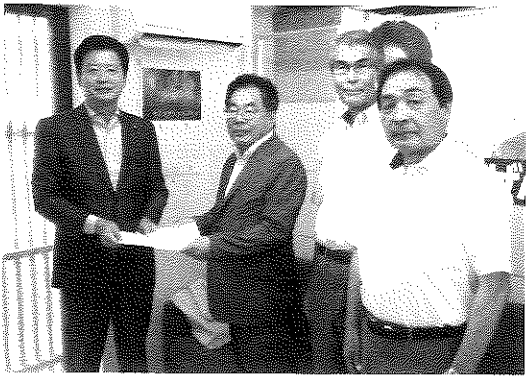
そして、国家社会の発展に貢献できる公務員制度を確立し誰もが安心して暮らせる社会の実現のために以下のことを要望してきました。

- 一 公務員の処遇・人材確保に当たっては、人事院勧告を尊重するとともに働く環境を重くとらえて、多様で有意な人材が集う公務員制度の確立について十分配慮されるよう要望します。
- 二 物価高などで年金生活者の生活が厳しい中、高齢者に優しい公的年金・後期高齢者医療保険、介護保険制度等維持改善に努め、年金生活者の負担が過重にならないように十分配慮されるよう要望します。

三 我が国の人口が減少し続ける現実を注視して、少子化

問題の対策を積極的に推進されるよう要望します。

他三項目。要望後、直接対応して下さった玄葉議員から以下のような回答がありましたので紹介します。



【原文のまま】

退職公務員連盟岩瀬支部のみなさまにおかれましては、社会保障制度の改善をはじめとする諸課題について日頃より有意義なご提案を頂いておりますことに感謝申し上げます。

海外情勢の変動や急激な円安などを要因とする物価高は、国民生活に大きな打撃を与え

ており、特に年金で生活をさ
れている高齢者の暮らしへの
影響は深刻です。しかし、政
府の対策は小出しで危機感に
欠けるものと言わざるを得ま
せん。我々は年金受給者の生
活を守るための給付金の支給
などを先の国会でも提案して
いますが、物価の上昇に見合
った対策を早急に講じるべき
です。

急激な物価高に現役世代の
賃金も追いついていません。
特に男女の賃金格差の解消及
び正規労働者と非正規労働の
処遇格差の是正は喫緊の政策
課題です。役所や教育・保育
の現場においても非正規職員
に占める女性割合は高くなっ
てきており、正規化をはじめ
とした待遇改善に国がリーダ
ーシップを持って取り組むべ
きです。

教育現場においては教員不
足や教員志望者の減少が極め
て深刻です。政府でも危機的
状況になってやっと「教職調
整額」の増額や、7700人
の増員などの対策を検討しは
じめましたが全く十分とは言
えません。
私たちは先の国会でも「給

特法」の廃止・教職員の働き
方改革促進法案を提出し、先
生方の労働環境を抜本的に改
善することを提案してきまし
た。教育現場をワークライフ
バランスのとれた魅力ある環
境にすることは、子どもたち
のためにも、また教壇を志す
学生を増やすためにも最優先
で取り組まなければならない
課題です。

教育は社会の最も大切な礎
です。強い問題意識をもって
引き続き教職員の業務量及び
報酬の適正化に向けて尽力し
ていきます。

衆議院議員 玄葉光一郎

翠ヶ丘公園 観察会 (春)

安藤 勇 司

六月九日(日)七名で植物
を中心に観察会を実施しまし
た。

最初は、黄色く咲いている
花の種類を調べる活動。よく
観察すると、同じ黄色い花で
も色の濃淡、花びらの数や形
葉の形など違ってきます。四
種類の花を確認できました。

枝の先には葉が付いていま

すが、それが落ちた枝の所に
独特の形ができる植物があり
ます。クルミはヒツジの顔の
ような模様、ウルシはハート
型の模様です。ぜひ搜してみ
てください。

運動を目的に公園を歩いて
いる方々をみかけますが、時
にはゆっくり歩くのも良いか
もしれませんね。



広がる 社会貢献活動

例年は釈迦堂川花火大会の
翌朝のゴミ拾いを行ってきた
社会貢献活動でしたが、今年
度はこれに加えて「円谷マラ
ソン」ボランティアに取り組
みました。

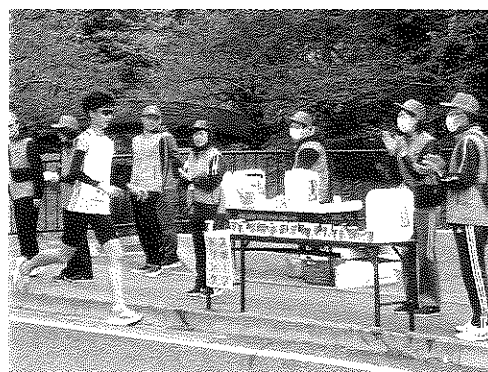
(一) ゴミ拾い 八月二十五日(日)

前夜は雨が心配されました
が、予定通り「釈迦堂川花火
大会」が実施されました。朝
六時集合、ケーズデンキ周辺
を一回りし、そこから駅の方
へ、駅から保土原化学の前を
通ってケーズデンキへ。約一
km、一時間、ゴミ拾いをしま
した。多くの人が参加してお
り、きれいな街並にもどすこ
とができました。



(二) 円谷マラソンボランティア 十月二十日(日)

前日は夏日となり汗ばむ陽
気でしたが、この日は一転、
気温が十五度ほどで日向が恋
しい陽気でした。私たちは十
kmのコース上、ホテルグラン



シアの前で給水を担当しまし
た。退公連四名と企業の方七
名、ボランティアリーダーの
方一名、計十一名でランナー
へ水とスポーツドリンクの提
供に努めました。九時三分
にスタート、九時四十分頃
には先頭の走者がやってしま
した。はじめの方は給水を取
る人は少なく、中盤あたりから
多くの走者が給水を求めてき
たので大忙しでした。意外だ
ったことは空の紙コップをて
いねいにゴミ箱に捨ててくれ
る走者が多かったことです。
こうしたことも含め、多くの
ボランティアが参加している
ことも知りました。やってみ
て分かることはまだまだたく
さんあるものです。

楽しかった グランドゴルフ

佐 浦 雅 明

九月二十六日、晴天に恵まれ、グランドゴルフ大会が開催されました。参加者は六名うち三名が初めてでした。吉田尊夫先生から基本的な事柄を御指導いただき、さつそくラウンド開始。イン、アウト各4ホール、計8ホールを2ラウンド行いスコアを競い合いました。

はじめのうちはショットが安定しませんでしたでしたが、だんだん慣れ、「ナイスショット！」の声飛び交うようになりました。

大会の結果

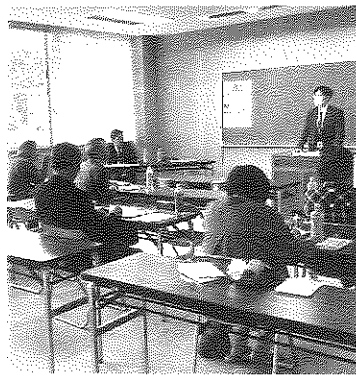
- 優勝 吉田 尊夫 三八
- 準優勝 佐々木光治 五〇
- 第三位 林 茂夫 五一
- 優秀賞 佐浦 雅明 五五
- ブービー賞 熊谷 力豊 五五
- 敢闘賞 安藤 勇司 五九

年金学習会

和 泉 由 美 子

十月二十六日(土)に、大東コミュニティセンターにおいて年金学習会を開催いたしました。今年度は、東北労働金庫須賀川支店長澁谷武宏様、同郡山支店アセットプランナー小野真澄様を講師にお迎えしました。

はじめに、佐々木支部長より、資産を増やす例として、年金を繰り下げ受給した場合や年金を受給しながら働く場合等について、次に、澁谷様



小野様により、資産形成の必要性、投資信託とは、新NISA制度の概要、資産形成シミュレーション等について、詳しい資料をもとにお話していただきました。

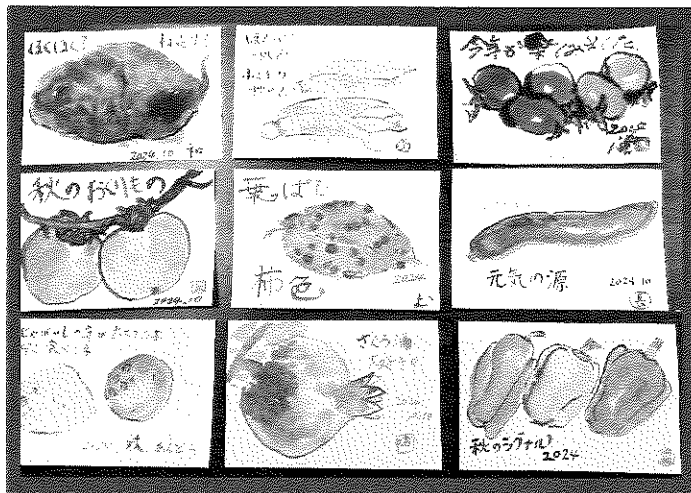
参加者は十二名で、充実した学習会となりました。



今年度も、深谷滉先生を講師にお迎えし、恒例の絵手紙教室を開催いたしました。今年度は「それらしい色」で、だいたいの形をかいてからわり箸ペンで形をかいていく方法を教えていただきました。毎年新しい技法を教えてくださいただけるのも楽しみの一つです。会所有の本格的な絵の具「顔彩」を使うのもわくわくします。皆で持ち寄ったさつまいもや柿、草の実などを交換しながら何枚もかいていきました。集中して対象に向き合う

絵 手 紙 教 室

加 藤 睦 美



のは豊かな時間でした。途中、感想を伝え合ったり、先生に小さな事をほめていただくのもうれしいことでした。出来上がった作品は、賀寿を迎えられた会員のみなさまにお送りさせていただきました。喜んでいただければ幸いです。毎年、新しい参加者が増えているのもうれしい事です。以前職場で一緒に働いていた方に再会し、お話が弾む様子も見られました。絵手紙教室を通して、会員のみなさまの交流が広がり、毎日の生活の彩りに繋がればうれしく思います。

おめでとうございます

令和六年度内に、米寿・喜寿を迎えられる皆様方、誠に
おめでとうございます。

◎米寿（八十八歳）

○北山 久江 様

昭和二十一年四月二日生

○岩井 肇 様

昭和二十一年五月四日生

○西間木俊夫 様

昭和二十一年八月九日生

○小松善二郎 様

昭和二十一年九月二九日生

○嶋原 秀行 様

昭和二十一年十月一二日生

○諸橋 恒夫 様

昭和二十一年二月一四日生

○吉田 尊夫 様

昭和二十二年二月一日生

◎喜寿（七十七歳）

○大中 和枝 様

昭和二十二年九月一日生

私の長寿の秘訣

岩井 肇

無事に米寿を迎えられたのは妻や家族の支えがあったことと感謝しております。

この頃の生活は週三回安積町の介護施設いりどりで健康検査健康体操そしてマージャンなどの健康遊びを楽しんでいることです。私の長寿三原則はよく食べよく寝てよく遊べでこれからも大切にします。

米寿雑感

西間木俊夫

近頃親しかった友は次々に逝ってしまい、運転免許証は返納。孤独に悩んでいたが、知人の勧めで週一回半日型デイサービスへ出かけている。機能訓練の後は、勝っても負けても笑って過ごせる健康麻雀を楽しむ。それ以外の日は好きな読書三昧の生活。こんな老後も楽しいものです。

これから

小松善二郎

最近の日々はすっかり内向きで単調な毎日となった。妻が脳梗塞で倒れて以来の老々介護で、食事一つにしてもかつての妻の苦労に想いをはせている。一方、趣味にゴルフがあるが、最近では、スコア云々というより自然と共にある幸せを強く感じ、更に

明日への力をいただいている。
近況報告？

嶋原 秀行

暇に任せて、写経・写仏に明け暮れています。書道団体の「書芳」との付き合いはもう少し頑張っても、市民展と福島県書道協会展との付き合いは、そろそろ終わりにしようと思っています。

台風被害から再起

諸橋 恒夫

先ず退公連へお礼。令元、十九号台風の際にお見舞いをいただき感謝。被害甚大に茫然自失、気力消沈。

いま家事全般、庭の手入れ犬と散歩。二年前から野菜づくりの毎日。十五年続けた刻字を再開、あと二年は続けるつもり。ただ眼疾のため篆刻ができず残念。

米寿を迎えて

吉田 尊夫

健康第一を考え朝晩三錠ずつ薬を服用、夕食時はアルコ

ールで消毒をする。そのせいか今のところ異常なしでほっとしています。地域の人達とランドゴルフを積極的に行かない親睦と健康づくりをしています。小さな家庭菜園で野菜と四季折々の草花を育てるのも楽しみのひとつです。

私の近況

大中 和枝

六十三才から、町内の子どもや子育て家庭への支援活動のボランティアとして活動しています。現在の楽しみは、合唱・英語・ヨガですが、新幹線乗り放題の旅は、マイプランから楽しみ、最高のリフレッシュになりました。今後とも趣味と旅を楽しみに、元気な「幸齢者」を目指して行きます。

敬 弔

謹んでご逝去を悼み、心からお悔やみ申し上げます。

令和五年十月、令和六年九月

○故 遠藤沙知子 様

(享年九十二歳)

令和五年十月二一日逝去

○故 藤島 昭 様

(享年九十五歳)

令和六年一月二五日逝去

○故 室田 定昭 様

(享年九十歳)

令和六年二月二〇日逝去

○故 田子 良顕 様

(享年九十七歳)

令和六年二月二一日逝去

○故 鈴木 利子 様

(享年九十四歳)

令和六年五月五日逝去

○故 中澤 千早 様

(享年八十四歳)

令和六年五月二一日逝去

○故 小原 和幸 様

(享年七十六歳)

令和六年六月二日逝去

○故 箭内 幸男 様

(享年九十二歳)

令和六年七月二〇日逝去

○故 行方多利十 様

(享年九十七歳)

令和六年八月一八日逝去

○故 増子 彖雄 様

(享年九十五歳)

令和六年九月一七日逝去

近況報告

今年度は、須賀川 7 方部の方々にご協力いただきました。多くの方に御寄稿いただきありがとうございます。

○高谷 孝二 様

八十六歳です。スキーや山歩きを楽しんでいたが、三月末に突然の坐骨神経痛で一ヶ月余寝たきりの生活、処方薬で大分回復してきたが、筋肉の衰えと右足腰に痛みがあり、歩行に難儀しています。高齢ですので当面は支障なく歩行が出来るよう養生中です。

○永瀬 功一 様

令和四年度よりムシテックワールドに勤務させて頂いています。学校利用では、子供達の元気な姿に癒され、家族の利用の際は、親子で学ぶ素晴らしさに改めて気付かされています。今後も子供達の育ちを手助けできるよう、努めていきたいと考えています。
(令和六年十月一日より、須賀川市教育委員会教育長に任命される。)

○正木 武男 様

世の中、ロシア、ウクライナ等々、加えて台風地震等々の見通せない時代です。

私も八十五歳になり、あちこち「ガタ」が出てきております。

健康も大切ですが、日々感謝しながら生活したいものと願っております。感謝です!!

○高橋 立人 様

聴力と視力の衰え激しく、大声での会話は喚いているかの様です。よもやの免許更新も眼科の施術で事無きを得ました。遠のいていた作画は、

専門家指導の博物館エッチング講座の中で胸ポケット程の小さな作品製作を楽しめた事等が最近の出来事でした。

○菅野ミツ子 様

過去二度程口にした事のある不気味な食物、そのジュンサイ採りを体験した。小舟に乗り水草の新芽を摘むようなもの。帰宅後レシビ通りに仕上げ食卓に。トロ味があり色鮮やかで美しい。わさびとポン酢でおそろおそろ口にした。なんと想定外、美味である。

○東条 正記 様

家内共々、喜寿を迎え、それなりに元気で生活をしていきます。とは言え薬と共に生きていると言った方が良いかもしれませぬ。退職後は孫守りをしながら、お互いの趣味を活かし、生活をしてきました。人生の終点まで共に手を携えて行けたらと思っております。

○阿部 昭光 様

庭木の剪定と除草作業が夏場には欠かせませぬ。二時間もやれば汗びつしよりですが草木は伸び続けるので、負けずに頑張っています。

日本人選手が活躍するスポーツ番組の観戦や時折行く日帰り温泉、ゴルフの練習などを楽しんでいきます。

○齋藤 英子 様

朝夕の風が涼しく感じられる季節になってまいりました。近頃、だんだん体力がなくなっていくような気がします。最近家で筋トレを始めました。と言ってもまだ三日目ですが(笑)。退職後須賀川市生き生き交流農園を借りて野菜づくりには主人と共に励んでいます。

○阿部 尋子 様

六十歳で退職した後、須賀川二中で心の教室相談員となり八年目を迎えました。生徒の悩み事の相談にのつたり、数学や英語などを一緒に学習したりしています。生徒達の悩みの深さに心を痛めながらも、心の支えにわずかでもなれるように奮闘する毎日です。

○羽田 和功 様

今年度から趣味に打ち込める時間が取れるようになりました。まずは、レコード鑑賞です。懐かしい音に聴きほれています。また、サイクリング兼自然観察兼史蹟巡りもしています。通ったことのない須賀川市内の道路をドライブすることも楽しみの一つです。

○遠藤 彰 様

六十歳での役職定年により定年まで一年を残し、須賀川市立第二中学校を最後に退職しました。現在、公益財団法人須賀川市スポーツ振興協会にお世話になっております。スポーツの持つ力で、健康・生きがい・仲間づくりのお手伝いをさせていただきます。

賛助の状況

現職会員の皆様、賛助会員入会ありがとうございます。岩瀬地区内小・中学校(三十三校) 五一八名の現職の皆様から、合計一〇九九五七円の賛助を頂きました。入会にご理解とご協力くださいました皆様に、心より御礼申し上げます。

賛助会員と退職会員を合わせた約七〇〇名の声を力に、「年金等に関する国への陳情」及び地元国会議員への「社会保障制度に関する要望活動」等を実施し、現役公務員の処遇改善や退職後の年金堅持を訴えていきます。

編集後記

今年度は、多くの会員の皆様から御寄稿いただき、とても賑やかな広報誌となりました。米寿や喜寿をお迎えになられた方々も、お元気で日々の生活を楽しまれているのがわかり、勇気を頂きました。盛り沢山の紙面になりましたが、会員様の元氣とパワーを感じて頂けたら幸いです。